

平成 30 年度  
事業報告

平成 30 年 4 月 1 日から  
平成 31 年 3 月 31 日まで

はじめに

## 協会を取り巻くブロック塀診断に関する現状

平成 30 年 6 月 18 日、震度 6 弱の大阪北部地震が発生し、登校中の小学生の女子児童が学校の塀の下敷きになり亡くなりました。大阪府高槻市は有識者による事故調査委員会を設置し調査。ブロック塀の内部構造に不適切などところがあり、耐力不足になったことが一番の原因ではないかとの指摘を学校が受け、施工業者に賠償を求めるか検討すると最近も報道されています。

小学校の塀が倒壊し児童が亡くなった影響は大きく、その日のうちに文部科学省が学校の周囲の塀を調査するよう全国に指示を出し、現在ではほとんどが撤去されていると聞いております。「ブロック塀は危険」とマスコミが取り上げ、危ない塀の写真が紹介されました。協会本部には、各マスコミ、行政、資格取得されたブロック塀診断士や一般生活者からの問い合わせが全国から殺到、協会始まって以来の対応に大わらわで、2 か月以上も日常業務が滞ってしまいました。

ブロック塀についてこれほど注目されたことはありませんでした。平成 10 年にブロック塀診断士資格制度を開始してから、資格登録者は一時 7,000 名近くまで増加しましたが、現在は 4,984 名となっています。初期に取得された方は高齢の方も多く引退された方もおります。既存ブロック塀の診断は、一昨年までは一部の支部と行政で学校の通学路におけるブロック塀の診断を粛々と実施していましたが、全国的な展開までは広げられませんでした。

今回の大阪北部地震の影響は、ブロック塀診断士を表舞台に押し出しました。本部だけでなく支部事務局もブロック塀診断の依頼・相談の問い合わせが相次ぎ、本業にも影響を与えました。

国土交通省は地震の翌日、6 月 19 日付で住宅局建築指導課長名の「学校における既設の塀の安全対策について」、6 月 21 日付で「建築物の既設の塀の安全点検について」の通達を出しました。また、6 月 19 日付で文部科学省からも「学校におけるブロック塀等の安全点検等について」が出されています。6 月 20 日に国土交通省住宅局建築指導課長名で関西地区 5 県に対し「被災建築物の応急危険度判定における補強コンクリートブロック塀の調査の徹底について」が出され、この中で初めて、ブロック塀に関する診断の相談先として、当協会名が記載されました。また、本年(平成 31 年)1

月1日付けで、建築物の耐震改修の促進に関する法律施行規則の一部を改正する省令及び建築物の耐震診断および耐震改修の促進を図るための基本的な方針等の一部を改正する省令が施行されました。同日、国土交通大臣名による「認定書」として、一般財団法人日本建築防災協会の実施する「既存ブロック塀等の耐震診断に関する講習」を修了した一級建築士、二級建築士、木造建築士またはブロック塀診断士



を平成25年国土交通省告示第1057号第1号及び第2号に規定する者と同等以上の知識及び経験を有する者であると認めました。(資料参照)このことにより、同講習を修了したブロック塀診断士も義務化された塀の診断に起用できることになりました。

また、ブロック塀診断士の資格制度につきましては、現制度を変更せず実施することを国土交通省から要請されています。

ここに至るまで、国土交通省にブロック塀診断士の経緯、協会の運営履歴等について理解していただくとともに、「ブロック塀の安全性確保に向けた関係団体連絡会議」に安光洋一専務理事が委員として出席した他、日本建築防災協会の講習テキスト「既存ブロック塀等の耐震診断基準・耐震改修設計指針・同解説」にオブザーバーとして参加、啓蒙活動用の「所有者向けパンフレット」「施工業者向けパンフレット」作成にも委員として出席、施工現場からの意見を述べ、より現実的な内容構成へと努力・寄与いたしました。

## ブロック塀診断士への期待と今後

1月23日、ブロック塀診断士の連絡網設置を目的に、各支部のブロック塀診断の状況報告会を兼ね、「第1回ブロック塀等の安全確保に向けた関係者連絡会議」を開催しました。一般社団法人全国建築コンクリートブロック工業会会長柳澤佳雄様、一般財団法人日本建築防災協会担当者を迎えて活発な検討会となりました。

ブロック塀の倒壊理由をマスコミや識者は施工業者の施工方法に問題ありと結論づけます。しかしながら、協会は粛々と施工技術の普及と向上を業界に対して継続しており、資格取得者の施工方法は規則通り行われています。私たちは、倒壊した塀は経

年劣化の激しい塀が多いのではないかと考えています。経年劣化に起因する老朽化40年から50年以上前に施工された塀が1,000万棟以上あるといわれています。私たちはお施主様には、ブロック塀にも寿命があることを、一般の生活者の方々には安全なブロック塀と不適切なブロック塀との違いを判りやすくお伝えしていく使命感を感じています。さらに、協会名の「エクステリア」の意味するところは、住環境としての囲いと庭を施主に対して提案していくことです。ブロックを活用した安全な塀や垣根・植栽等の囲いなど、提案能力を向上させることが望まれるでしょう。安全施工技術の普及に加えて、協会及び会員の抱える課題はますます増えるといえるでしょう。

## 1. 安全施工技術普及事業

### 1) 資格事業

#### ① 登録エクステリア基幹技能者

■試験 大阪10月6日7日、東京12月2日3日

会場	申込者数	受験者数	合格者数	合格率
大阪	3	3	3	100%
東京	8	8	8	100%

#### ■資格更新者

更新該当者数	更新申込者数	更新率
169	104	61.5%



② エクステリアプランナー

■試験

1級エクステリアプランナー

・試験日 11月3日 全国32か所

	申込者数	受験者数	合格者数	合格率
一般受験者	637	510	179	35.1%
学科のみ受験者	35	33	23	69.7%
実地のみ受験者	122	111	66	59.5%
合計	794	654	268	41.0%

2級エクステリアプランナー

・試験日 11月17日 全国37か所

申込者数	受験者数	合格者数	合格率
1,291	1,064	616	57.9%

■資格更新者

1級エクステリアプランナー

更新該当者数	更新申込者数	更新率
579	428	73.9%

2級エクステリアプランナー

更新該当者数	更新申込者数	更新率
997	512	51.4%

③ 建築コンクリートブロック工事士

■試験

・試験日 6月23日 東京会場

申込者数	受験者数	合格者数	合格率
16	16	16	100%

■資格更新者

更新該当者数	更新申込者数	更新率
57	38	66.7%

④ ブロック塀診断士

■試験

・全国19か所

申込者数	受験者数	合格者数	合格率
594	577	556	96.4%

■資格更新者

更新該当者数	更新申込者数	更新率
1,325	1,033	78.0%

平成 30 年度ブロック塀診断士講習・試験結果明細

	開催日		開催地	申込者	受験者	合格者	不合格者	合格率
1	7月28日	土	東京1	44	44	43	1	97.7%
2	7月29日	日	東京2	47	44	43	1	97.7%
3	8月4日	土	大阪1	50	50	50	0	100.0%
4	8月5日	日	大阪2	31	31	31	0	100.0%
5	8月6日	月	大阪3	38	38	37	1	97.4%
6	8月9日	木	福岡	29	29	28	1	96.6%
7	8月25日	土	名古屋	38	37	37	0	100.0%
8	8月26日	日	東京3	46	45	45	0	100.0%
9	9月14日	金	広島	39	39	38	1	97.4%
10	9月29日	土	東京4	13	13	12	1	92.3%
11	10月13日	土	東京5	19	17	17	0	100.0%
12	10月20日	土	群馬	13	13	12	1	92.3%
13	10月26日	金	東京6	20	20	19	1	95.0%
14	11月24日	土	静岡1	29	29	29	0	100.0%
15	11月25日	日	静岡2	21	20	19	1	95.0%
16	12月15日	土	福岡2	24	23	19	4	82.6%
17	2月23日	土	青森	32	30	25	5	83.3%
18	3月9日	土	東京7	28	28	28	0	100.0%
19	3月15日	金	東京8	31	27	24	3	88.9%
			合計	592	577	556	21	96.4%

2) 講習事業

① 登録エクステリア基幹技能者事前講習会

■受講者 大阪会場 10月6日7日 3名  
東京会場 12月2日3日 8名

② 建築コンクリートブロック工事士

■受講者 東京会場 6月23日 16名

③ ブロック塀診断士

■受講者 全国19会場 577名

④ ブロック塀診断実地講習会

■会場 岩手県 盛岡マリオス

■受講者 19名

3) 規格作成事業

・品質向上委員会 阪上委員長の病気欠席のため休止となっています。

(令和元年度より、川上勝弥先生を委員長に再開いたします。)

4) 無料診断・相談会事業

9月と3月、国土交通省の建築物防災週間に合わせて一部の支部で実施すると共に9月の一ヶ月間をブロック塀防災月間とし、支部での活動を推進しました。本部はポスターとチラシを作成し支部及びブロック塀診断士に配布し、啓蒙活動を支援いたしました。

5) その他

① 平成31年1月23日、エクステリア業界における施工技術普及に準じて、国民に安全・安心で快適なエクステリア住環境の提案をできるように、業界団体が参集して統一テーマを話し合う場をつくることを目的に、「エクステリア活性化推進協議会」を開催いたしました。

② 国土交通省は建設技能者が技能や経験に応じた評価や処遇を受けることのできる環境の整備を図るため、建設キャリアアップシステムを構築し、

・建設技能者の能力評価制度に関する告示（平成31年4月1日施行）

・建設技能者の能力評価制度に関するガイドライン（平成31年4月1日施行）

が策定されました。平成31年（令和元年）度、協会は登録エクステリア基幹技能者の評価基準の策定を進めることとなります。

③ ブロック塀診断士会の設置については支部と地方行政との関係を深めていくことを目的にしています。まだ正式な診断士会は設置されていないので協議の上、進めていくこととなります。



## 2. 会議の開催

### 1) 理事会

- ・第16回理事会           平成30年 5月23日 水曜日 東京文具共和会館
  - ・平成29年度事業報告と平成29年度計算書類承認の件
  - ・役員選考に伴う推薦者の件
- ・臨時理事会           平成30年 6月13日 水曜日 主婦会館プラザエフ
  - ・理事互選による三役及び専務理事の選出
- ・臨時理事会           平成30年10月 3日 水曜日 協会本部会議室
  - ・新規入会承認の件
  - ・国土交通省・耐震診断基準作成に関する対応について
  - ・次期役員選考委員会設置承認の件
- ・第17回理事会           平成31年 2月13日 水曜日 東京文具共和会館
  - ・平成31年度事業計画と予算案承認の件
  - ・役員選考に伴う推薦者の件

2) 監事監査                   平成30年5月 9日水曜日 協会事務局

3) 第6回定時社員総会       平成30年6月13日水曜日 主婦会館プラザエフ

4) 全国エクステリア大会   平成30年7月25日水曜日 三井ガーデンホテル千葉

5) 顧問会議               平成30年7月25日水曜日 三井ガーデンホテル千葉

6) ブロック塀等の安全確保に向けた関係者連絡会議

平成31年 1月23日 水曜日 主婦会館プラザエフ

7) エクステリア活性化推進協議会

平成31年 1月23日 水曜日 主婦会館プラザエフ

8) エクステリア講習テキスト監修委員会

平成30年4月より平成31年3月まで、不定期の会議を実施した。

### 3. 会員移動報告

会員種別	平成29年度	平成30年度	入会者数	退会者数
正会員	252	253	15	14
賛助会員	13	13	0	0

### 4. 年度末資格登録者数

資格名	登録者数	資格名	登録者数
登録エクステリア基幹技能者	239	建築コンクリートブロック工事士	596
1級エクステリアプランナー	3,365	ブロック塀診断士	4,984
2級エクステリアプランナー	5,374		

平成31年3月31日現在